

安全にお使いいただくために

＜ご使用前に、必ず一読してください＞

各機器の取扱説明書「安全にお使いいただくために」「使用上のご注意」は必ずお読みください。

この冊子の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危害や設備等への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。その意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です。）



この記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。



この記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。



この記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。



警告

 **異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。（弊社または代理店にご相談ください。）**
本機から煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合、内部に異物や水が入った場合、製品を落としたり破損した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、使用をやめてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

 **電源プラグは、容易に手が届く位置の電源コンセントを使用してください。**
電源の供給を完全に停止するには、電源プラグを抜く必要があります。
万一の事故に備え、本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。

 **長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
リモコンで電源を切る操作をしても、電源の供給は停止しません。
長期の間、この機器をご使用にならないときには安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

 **電源コード・ACアダプターは各機器に付属のもの以外は使用しないでください。**
火災や故障の原因となることがあります、またアース指定の機器は確実にアースを取ってください。

 **雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。**
感電の原因になります。

 **たこ足配線をしないでください。**
電源コードをたこ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因になります。

 **電源コードを傷つけないようにしてください。**
踏みつけたり・つまづいたり・他の物体によって挟んだりしないように安全かつ確実にACアダプターとコンセントに接続されているか確認してください。

 **内部に水や異物を入れないでください。**
水や異物が入ると感電・火災等の原因となります。

 **分解（組み立て）したり、改造しないでください。**
火災や感電、けがの原因となります。内部の点検や修理は、弊社または代理店にご依頼ください。

 **装置の通風孔をふさがないでください。**
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。



注意

-  **不安定な場所に置かないでください。**
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。
また、設置・取り付け場所の強度を十分に確かめてください。
-  **直射日光に当たる場所や、温度が高くなる場所には設置しないでください。**
故障の原因になります。
-  **製品の上に乗らない、重いものを乗せないでください。**
倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。
-  **コード類は正しく接続・配置してください。**
電源コードや信号ケーブルは、足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因になることがあります。
-  **電源プラグ、DCプラグ (ACアダプター) は根元まで確実に差し込んでください。**
しっかり根元まで差し込まないと、火災や感電の原因となります。
-  **通電中の本体やACアダプターに長時間にさわらないでください。**
温度が相当上がることがあります。低温やけどの原因になることがあります。
-  **ぬれた手で電源プラグやACアダプターに触らないでください。**
感電の原因となることがあります。
-  **移動させるときは電源コード、接続コードを抜いてください。**
接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
-  **再生を始める前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。**
突然大きな音が出て、聴覚障害の原因に成ります。
-  **電池についての安全上のご注意。**
 - ・交換時、電池蓋は慎重に外してください。思わぬけがの原因となることがあります。
 - ・電池は＋と－の向きを正しく入れてください。
 - ・電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは取り出してください。
 - ・新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わないでください。もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。
万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。